なすまち

議会だより

CONGRESS NEWSLETTER NASU TOWN

2025
5
No.176

もくじ

議会新体制スタート‥‥ 2
審議議案と賛否状況‥‥ 4
一般会計予算‥‥‥‥‥ 8
一般質問‥‥‥‥‥‥‥ 10
議員見聞録‥‥‥‥‥‥ 20

Photo 黒田原小学校

なんて・すてき 那須町

那須町の未

２月25日の臨時会、２月27日の定例会で決定した議長、副議長及び各委員会等を紹介します。

議長
齋藤（さいとう）　則人（のりひと）

副議長
関（せき）　幸夫（ゆきお）

議長就任あいさつ　齋藤 則人

令和７年２月25日に開催した第２回那須町臨時議会において、議長に就任いたしました。
議会は町民の意思を形にする重要な場です。そのためには、透明性のある議会運営と全ての議員が意見を述べやすい環境が必要です。対話を重視し、多様な意見を互いに尊重すべきです。
地域の課題に対する迅速かつ的確な対応を行い、議会が町民の皆様に信頼される存在となるよう努力します。
「議会と執行機関との真摯な議論」「充分な審議を重ね町民の皆様にしっかり説明責任を果たす」「当たり前の事が当たり前に行われる」こんな議会運営を行いたいと思います。各議員の思いをしっかりと受けとめ議会力の向上を図り、町民皆様の付託に答え、町の発展に寄与するよう全力を尽くします。

一部事務組合議会議員

那須地区広域行政事務組合議会議員（３人）	室井 髙男	平山 輝貴	齋藤 則人
那須地区消防組合議会議員（３人）	室井 髙男	平山 輝貴	齋藤 則人
黒磯那須公設地方卸売市場事務組合議会議員（３人）	室井 髙男	平山 輝貴	齋藤 則人
黒磯那須共同火葬場組合議会議員（３人）	室井 髙男	木村 秀一	齋藤 則人

来を創る！ 新体制スタート！

◎委員長　○副委員長

総務産業常任委員会

室井 髙男　小山田 典之　◎平山 輝貴　○薄井 博光
小野 曜子　増山 このみ

主な取組み事項

- 農林業の振興について
- 観光振興とそれに関わる環境整備について
- 町有財産の有効活用について

民生文教常任委員会

田村 浪行　◎木村 秀一　関 幸夫　○池澤 昇秋
三浦 陽子　井上 豊

主な取組み事項

- 移住定住について
- 部活動の地域移行について
- 脱炭素社会への取組みについて

議会運営委員会

池澤 昇秋　○木村 秀一　◎室井 髙男　平山 輝貴　薄井 博光

主な取組み事項

- 議員間討議の在り方について
- 積極的な住民参加の取組みについて

議会広報特別委員会

関 幸夫　◎小山田 典之　○田村 浪行
三浦 陽子　増山 このみ

主な取組み事項

- 議会の情報を広く発信
- 議会だよりの発行
  （取材、編集、広報モニターとの意見交換など）

議員の寄付行為の禁止について
公職選挙法の規定により、議員が金品などの物を贈る寄付、地域への催し物への寄付や差し入れすることは禁止されています。
また、議員に対し、寄付を出すよう勧誘する、また要求することも禁止されています。皆さまのご理解をお願いいたします。

次ページは 審議議案と賛否状況

審議議案と賛否状況

第１回臨時会　1月22日

上程された全議案は、全員賛成で可決されました。

議案番号	上程議案・概要
議案第1号	**那須町長等の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例について** 人事院勧告に伴う改正。主な改正内容は、特別職の期末手当の支給月数を年間0.05月分引上げる。
議案第2号	**那須町職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例について** 人事院勧告に伴う改正。主な改正内容は、期末手当及び勤勉手当の支給月数を年間0.1月分引上げるとともに、初任給及び若年層の給料月額を引上げる。
議員案第1号	**那須町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例について** 人事院勧告に伴う改正。主な改正内容は、町議会議員の期末手当の支給月数を年間0.05月分引上げる。
議案第3号	**和解及び損害賠償額の決定について** 公用車での交通事故について、和解及び損害賠償額の決定のため、地方自治法第96条第1項第12号の規定に基づき、議会の議決を求める。
議案第4号	**令和6年度那須町一般会計補正予算（第7号）について** **総額　165億4,980万円　　補正額　1億930万円増額** 国による「国民の安心・安全と持続可能な成長に向けた総合経済対策」として、低所得世帯を対象とした「住民税非課税世帯物価高騰支援給付金事業」に要する経費。

第２回臨時会　2月25日

議長、副議長、各委員会（議会広報特別委員会を除く）の改選。詳しくは2、3ページをご覧ください。

第３回定例会　2月27日～3月17日

上程された全議案は、全員賛成又は賛成多数で可決されました。（賛否が分かれた議案は7ページ参照）

議案番号	上程議案・概要
議案第1号	**刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例について** 刑法等の一部を改正する法律及び刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係法律の整理等に関する法律が施行されることに伴う改正。
議案第2号	**那須町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例の一部を改正する条例について** 行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の改正に伴う改正。
議員案第1号	**那須町議会の個人情報の保護に関する条例の一部を改正する条例について** 刑法等の一部を改正する法律及び刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係法律の整理等に関する法律の施行に伴う改正、並びに情報通信技術の活用による行政手続等に係る関係者の利便性の向上並びに行政運営の簡素化及び効率化を図るためのデジタル社会形成基本法の一部を改正する法律の施行期日を定める政令の施行に伴う改正。
議案第3号	**那須町固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例について** 那須町固定資産評価審査委員会の審査手続における押印義務の見直しに伴う改正。

議案番号	上程議案・概要
議案第4号	**那須町長等の損害賠償責任の一部免責に関する条例等の一部を改正する条例について** 地方自治法の一部を改正する法律が公布されたことに伴い、法を引用している箇所の条番号にずれが生じたための改正。
議案第5号	**那須町教育委員会の委員の報酬及び費用弁償条例の一部を改正する条例について** 地方自治法の一部を改正する法律による地方自治法が改正されたことに伴い、当該改正箇所を引用している那須町教育委員会の委員の報酬及び費用弁償条例の一部を改正。
議案第6号	**那須町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について** 那須町職員の給与に関する条例が改正されたことに伴い、引用されている条文を改正。
議案第7号	**那須町職員の旅費に関する条例の一部を改正する条例について** 国家公務員等の旅費に関する法律の改正に伴う引用条文等について改正。
議案第8号	**那須町国民健康保険税条例の一部を改正する条例について** 国民健康保険税の課税限度額の改正。後期高齢者支援分について、課税限度額を現行の22万円から24万円に引き上げ、国民健康保険税課税限度額全体で現行の104万円から106万円に引き上げる。
議案第9号	**那須町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について** 家庭的保育事業等を行う施設の運営等の要件として、栄養士免許を有しない管理栄養士を配置等した場合も当該要件を満たすことができるよう、家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準の一部が改正されたことに伴い町条例も改正。
議案第10号	**那須町土砂等の埋立て等による土壌の汚染及び災害の発生防止に関する条例の一部を改正する条例について** 栃木県土砂等の埋めたて等による土壌汚染及び災害の発生の防止条例が改正に伴う町条例の改正。災害発生防止関連は同法において対処されることから削除し、面積要件の下限値を同法と同等の500㎡に引き下げる。
議案第11号	**ワークベース那須の設置、管理及び使用料に関する条例の一部を改正する条例について** 令和7年3月31日をもって減額特例措置が終了することに伴い、利用者に合わせた料金体系へ変更をするため、本条例の一部を改正。主な改正内容は、コワーキングスペースの使用料金を基本料金として、個室及びボックスの使用料金は1室当たりの使用料金に変更し基本料金に加算。また、モニター及びキーボードの新規貸出も行う。
議案第12号	**那須町移動等円滑化のために必要な特定公園施設の設置に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について** 高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律施行令の改正に伴う町条例の引用条文を改正。
議案第13号	**町有財産の取得について（追認）** 議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例に基づく議会の議決案件について、リースの10件を一括議案として、追認の議決を求めた。 ○情報システム関連機器リース（令和4年、令和2年、令和元年） ○那須町役場庁舎エレベーターリース業務（平成29年） ○家屋評価システム「HOUSAS」及び関連リース（令和5年） ○自動体外式除細動器（AED）リース料（令和元年） ○那須町農業公社事務所賃貸借（平成29年） ○スクールバス車両リース料（令和4年、令和3年、令和2年）

次ページに続く

議案番号	上程議案・概要
議案第14号	**町有財産の取得について** 体育館、ナイター照明を除く町立小中学校8校のＬＥＤ照明及び一部の照明器具。
議案第15号	**建設工事委託に関する基本協定の変更について（追認）** 町公共下水道湯本浄化センターの主要設備の長寿命化及び耐震化工事完了に伴い、事業費が確定したため協定金額を減額する。
議案第16号	**工事請負契約の変更について** 道の駅那須高原友愛の森合併浄化槽設置工事に係る工事請負契約の変更。
議案第17号	**令和6年度那須町一般会計補正予算（第8号）について** **総額　162億3,930万円　　補正額　3億1,050万円増額**
議案第18号	**令和6年度那須町国民健康保険特別会計補正予算（第3号）について** **総額　36億590万円　　補正額　2,160万円増額**
議案第19号	**令和6年度那須町後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）について** **総額　4億8,620万円　　補正額　1,160万円増額**
議案第20号	**令和6年度那須町介護保険特別会計補正予算（第3号）について** **総額　32億円　　補正額　320万円増額**
議案第21号	**令和6年度那須町水道事業会計補正予算（第2号）について** **収益的収入及び支出　収入　7億9,008万円　　支出　7億7,152万円** **資本的収入及び支出　収入　1億5,094万円　　支出　5億9,627万円**
議案第22号	**令和6年度那須町下水道事業会計補正予算（第2号）について** **収益的支出　支出　3億6,989万円** **資本的収入及び支出　収入　2億5,018万円　　支出　3億4,517万円**
議員案第2号	**那須町議会予算審査特別委員会の設置について** 予算審査特別委員会を令和7年2月27日から令和8年2月25日まで設置する。
議案第23号	**令和7年度那須町一般会計予算について** **総額　158億6,700万円　　前年比　12億5,100万円増額**
議案第24号	**令和7年度那須町国民健康保険特別会計予算について** **総額　35億4,400万円　　前年比　720万円増額**
議案第25号	**令和7年度那須町後期高齢者医療特別会計予算について** **総額　5億260万円　　前年比　5,300万円増額**
議案第26号	**令和7年度那須町介護保険特別会計予算について** **総額　30億50万円　　前年比　3,560円増額**
議案第27号	**令和7年度那須町水道事業会計予算について** **収益的収入及び支出　収入　8億773万円　　支出　7億7,136万円** **資本的収入及び支出　収入　1億5,094万円　　支出　5億9,627万円**
議案第28号	**令和7年度那須町下水道事業会計予算について** **収益的収入及び支出　収入　4億5,414万円　　支出　4億5,414万円** **資本的収入及び支出　収入　2億708万円　　支出　2億9,779万円**
議員案第3号	**那須町議会議員報酬検討特別委員会の設置について** 「那須町議会の議員報酬の見直しを求める陳情書」の採択を受け、議員13名で構成する「那須町議会議員報酬検討特別委員会」を設置。期間は令和7年3月27日から調査終了まで。

議案番号	上程議案・概要
議案第29号	**那須町職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部を改正する条例について** 人事院規則の改正に伴う改正。主な改正内容は、育児又は介護を行う職員の超過勤務に対する制限や、病気休暇等の制度を町規則に定めるように改正する。
議案第30号	**工事請負契約の変更について** 丸山・松子線（開運橋）橋梁架替え工事（道路メンテ事業）に係る工事請負契約の変更。
議案第31号	**工事請負契約の変更について** 道の駅那須高原友愛の森農村レストラン新築工事に係る工事請負契約の変更。

賛否状況（○…賛成　×…反対　欠…欠席　※議長（齋藤議員）は賛否同数の場合にのみ加わります。）

上程議案	増山	小山田	三浦	平山	田村	関	木村	井上	薄井	室井	池澤	小野	齋藤
令和7年度那須町一般会計予算について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	−
令和7年度那須町後期高齢者医療特別会計予算について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	−
令和7年度那須町水道事業会計予算について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	−

陳情審査結果

受理年月日	件　名	陳情者氏名	結　果
令和7年1月15日	**私道の給水管埋設時における承諾書撤廃に関する陳情書**	角正己	不採択
概　要	公衆の用に供する「私道」に水道管の埋設を必要とする場合、町は地権者からの土地利用の承諾を求めている。このため申請者は地権者からの承諾書を取り付ける際、一部において「承諾料の要求や妨害行為」「所有不明や遠方・海外での居住」等の理由により、時間的・金銭的に様々な障害が生じている。 全国の自治体においても条例等改正を行い承諾書不要の動きがみられる。 町も承諾書を不要とし、円滑な水道供給事業を遂行するよう改善を求める。		

受理年月日	件　名	陳情者氏名	結　果
令和7年2月13日	**那須町議会の議員報酬の見直しを求める陳情書**	那須町商工会　会長　薄井正明 一般社団法人那須町観光協会　会長　阿久津千陽 那須町森林組合　代表理事組合長　三森康雄	採択
概　要	議員報酬の見直しの具体的な対策を要望 1　議員報酬の引き上げと生活給的要素の加味 2　議員定数削減に伴う活動負担増加への対応 3　常任委員会委員長の公務に対しての公費負担		

受理年月日	件　名	陳情者氏名	結　果
令和7年2月13日	**那須町小中学校部活動地域移行の検討にかかわる組織の健全化を求める陳情**	髙久祐則	不採択
概　要	町が進める小中学校部活動地域移行の検討は、保護者や町民にとどまらず、学校現場や検討に関わる町学校教育課職員の意見を十分に聞くことなく推し進められている。 部活動地域移行にかかわる組織の健全性や、その進め方における、問題点を検証・是正し、町の子どもたちと町民の利益が最大限に優先されるような施策を求める。		

次ページは 一般会計予算

令和７年度 一般会計予算

158億6,700万円を可決！

議会は、予算審査特別委員会を開催し、個々の事業に対する町の考えや町がどこにお金をかけ、なにを目指すのかを追及し、前年度当初予算比12億5,100万円、8.6％増の158億6,700万円で可決した。
第7次那須町振興計画に基づいた重点事業（新規事業及び大幅な増額又は制度拡充事業）の一部を紹介します。

公共施設照明LED化事業
1億1,274万円

本庁舎・小中学校校舎等のLED照明リース
小中学校体育館等の照明工事　など

リビングシフト推進事業
6,375万円

おためし二地域移住プログラム
ふるさとアプリ運用・改修　など

水道老朽管更新事業
2億5,006万円

老朽化した既施設配水管等の
布設替え工事　など

保育園運営事業
6億2,721万円

フェンス改修工事予定の伊王野保育園
その他保育園の運営費用　など

友愛の森再整備事業
2億1,395万円

友愛の森の外構改修工事
高圧受変電設備解体工事　など

東山道伊王野管理運営事業
4,495万円

水車館前ポーチ・テラス増設工事
その他管理運営費　など

道路維持補修事業
4億9,691万円

除雪車の購入
町道の舗装補修・維持管理　など

消防施設等整備事業
2,856万円

消防団詰所新築工事設計
消防車両の購入　など

防災対策事業
4,210万円

防災マップの更新
災害備蓄用品購入　など

ICT教育推進事業
1億2,623万円

町立小中学校のタブレット端末の更新　など

町有林管理事業
1億2,348万円

町有林の伐採・造林
伐採後の法面工事　など

定住促進住宅管理運営事業
6,638万円

あたごハイツ外壁及び外部床防水工事
その他管理運営費　など

次ページは 一般質問

ふるさと納税
有効な活用を

池澤（いけざわ） 昇秋（のぶあき） 議員

動画配信が見られます

役場庁舎周辺整備について

質問 役場周辺の土地取得の考えは

町 ▶ 必要に応じて検討

問 **黒田原まちなか広場に隣接している土地も含め、総合的に役場周辺の土地利用を計画すべきと考えるが、町の考えは。**

答 【企画政策課長】都市計画マスタープランに基づき、今後検討していく。

問 **役場周辺に駐車場用途も含めた土地を確保する考えは。**

答 【財政課長】公共施設等総合管理計画のもと、新たな公共施設、新たな土地は必要最小限で取得していく計画。黒田原地域に駐車場が必要と判断されれば、取得に向けた検討も必要と考える。

問 **黒田原まちなか広場に隣接する倉庫の土地取得について町の考えは。**

答 【企画政策課長】利用目的が定まっていない時点においては考えていない。今後の土地利用計画により、必要性が生じた場合には、取得について検討したい。

黒田原まちなか広場

ふるさと納税の使途について

質問 活用事業を町民から募る考えは

町 ▶ 町民から募集する考えはない

問 **ふるさと納税の使途はどのように決定されているのか。**

答 【町長】本町の重点政策、地域の課題に基づき寄付者の意向を踏まえながら、毎年度の予算編成において、最適な活用事業を決定している。今後も、ふるさと納税の効果的な活用を図っていく。

問 **寄付金の使途の項目に「町長が必要と認める事業」とあるが、使い道はどのように決めているのか。**

答 【財政課長】毎年度各課からの予算要求は関係団体、地域自治会、住民からの意見に基づいた予算要求であり、その要求を反映させている。

問 **ふるさと納税の活用事業を町民から募る考えは。**

答 【企画政策課長】ふるさと那須町応援寄附条例において、寄付者が使途を指定できると定めている。条例に基づき、必要な事業の財源に充当しているので、改めて町民から活用する事業について募集する考えはない。

■ほかに「戸籍法改正の対応」についての質問もしています。

水道事業も
思い切った都市構想が
必要では

小山田典之（こやま だ のりゆき） 議員

動画配信が見られます

今後の水道事業について

質問　老朽管更新工事の状況は

町 ▶ ルートを設定し老朽管を更新

問 **自治体に調査依頼が出ている井戸より検出されている「ＰＦＡＳ※1」の調査状況は。**

答 【上下水道課長】県が主導して検査しており、浄水場１箇所だが、「ＰＦＡＳ」は検出されていない。

※１…有機フッ素化合物。水道水などから検出されて問題になっている化学物質

問 **老朽管更新工事の状況は。**

答 【上下水道課長】管路の総延長は590.3km、経年劣化率は約30％。
更新工事は、ルートを設定し年間２km、金額は２億円程度の老朽管更新を行っている。

問 **今後の構想の中で、水道使用率が上がった際に、現状の水源で供給する水量は確保出来るのか。**

答 【上下水道課長】水源から水量は確保出来ている。ある程度人口が増えても対応は出来る状況。

日々行われる老朽管更新

湯本分署移転に伴う道路事情について

質問　湯本分署周辺の町道拡幅の考えは

町 ▶ 整備計画を策定し、取組みたい

問 **出場時の渋滞対策は。**

答 【総務課長】これまで同様、現場までの距離や渋滞状況を考慮し、路線選定を行い現場に急行する。

問 **湯本分署から温泉街到着までの所要時間は。**

答 【総務課長】所要時間は状況によるが、直線距離で３km程度なので大きな影響はないと考える。

問 **湯本分署周辺の町道拡幅の考えは。**

答 【建設課長】湯本分署前の町道守子・室野井線は、主要地方道那須高原線から一級河川高雄股川までの区間は改良整備済み。その他の路線についても整備計画を策定し、取組みを進めたい。

那須消防署湯本分署新庁舎

■ほかに「鳥獣被害対策」「役場内のカスタマーハラスメント」についての質問もしています。

牧場の再利用は
将来に向けての重要な施策

室井（むろい） 髙男（たかお） 議員

動画配信が見られます

道の駅那須高原友愛の森再整備について

質問 再整備は予定通り進んでいるか

町 ▶ 概ね予定通り進んでいる

問 工事費の増額は心配ないのか。

答 【観光商工課長】物価高騰等で増額は見込まれるが、工事内容を精査し費用の縮減に取組みながら事業を進めたい。

問 農村レストランを建てるにあたってのコンセプトは。

答 【町長】様々な世代が一緒に食事をとり、那須連山を眺望できること。

問 町内産木材の使用率は。

答 【観光商工課長】直売所と農村レストラン併せて、構造材で約27%、内部板張りは100%使用。

問 森林環境譲与税からの4000万円の資金利用の根拠は。

答 【財政課長】国庫補助金、地方債を使用し、残りに森林環境譲与税を充当。

問 建物間の通路スペースの整備予定は。

答 【観光商工課長】段差等を解消し、移動しやすい通路スペースの確保を考えている。

再整備が進む友愛の森

那須町共同利用模範牧場※1 について

質問 今後の総合的な利用の考えは

町 ▶ 様々な事業提案を受け検討中

問 預託牛の受入れ休止に当たり利用者への説明は。

答 【農林振興課長】利用農家を戸別訪問し、経緯説明やヒアリングを実施した。

問 休止後、酪農支援も含めた振興対策は。

答 【農林振興課長】町内全畜産農家を対象に、令和７年度から家畜伝染病予防や防疫のための資材を導入する際の助成を検討している。

問 今後、どのような形で牧場の総合的な利用を考えているか。

答 【企画政策課長】様々な事業提案を受けているが、町としては地域雇用の創出や農業・観光の振興を図れるような活用を検討している。

問 今後、牧場の管理体制は。

答 【農林振興課長】牧場のあり方が決定するまでは、町による直営管理とする。

※１…酪農乳用牛の効率的な育成を目的として造られた牧場。預託放牧を実施していたが現在は休止している。

今後の利活用を検討している模範牧場

那須高校存続のために
地域全体で
盛り上げていきましょう

ましやま
増山このみ 議員

動画配信が見られます

選挙について

質問 子どもたちへの主権者教育は

町 ▶ 中学生と選挙啓発活動を実施予定

問 **令和６年度の選挙での新しい取組みの成果は。**

答 【選挙管理委員会書記長】有権者の利便性を高めるため、期日前投票所を高原公民館から道の駅那須高原友愛の森に変更。衆議院議員総選挙では、高原公民館設置時の約２倍の投票者数となり、成果が出た。

問 **とちぎ選挙啓発サポーター※1登録を促し、投票率向上を図る考えは。**

答 【選挙管理委員会書記長】町内の事業者に対し、登録制度を十分周知していきたい。

※１…栃木県選挙管理委員会が、民間企業や団体、教育機関等と連携し、有権者の投票参加を促進するための取組み。
県内企業が登録でき、選挙啓発のサポート等を行う。

問 **町有施設の利用料割引や無料にする等、選挙割を作り町民の選挙への関心を高め、投票率向上に繋げる考えは。**

答 【選挙管理委員会書記長】一つの方法として、所管課とよく協議していきたい。

問 **子どもたちに主権者教育の一環となるような取組みを行う予定は。**

答 【選挙管理委員会書記長】令和７年度執行予定の選挙に、町内の中学生などに協力をいただき、選挙啓発活動を実施する準備を進めている。

道の駅に設置された期日前投票所

県立那須高等学校の存続について

質問 今後考えている支援策は

町 ▶ 高校魅力化コーディネーター配置を継続

問 **県立那須高等学校は町にとってどのような存在か。**

答 【町長】町内唯一の県立高校であり、リゾート観光科は観光業の担い手育成を教育課程としていることから、大変重要な存在である。

問 **令和７年度の出願倍率（普通科1倍、リゾート観光科0.42倍）を見て、町の考えは。**

答 【企画政策課長】少子化は続いており、危機感を持って対応しなければと考える。

問 **今後考えている支援策は。**

答 【企画政策課長】高校魅力化コーディネーター※2設置から５年経過し、活動の成果が見え始めている。高校魅力化コーディネーター配置を基本に、学校運営協議会への参画、広報紙への掲載など現在の支援を継続したい。

※２…那須高等学校と町のパートナーシップ協定に基づき、令和２年度から町が配置。高校と地域を繋ぎ、魅力ある教育環境を作る役割。

地球温暖化防止は
個人の意識変革から

田村（たむら） 浪行（なみゆき） 議員

動画配信が見られます

帯状疱疹予防接種について

質問 定期予防接種化後の自己負担金は

町 ▶ 近隣の自治体と同額

問 令和６年４月から実施の帯状疱疹ワクチン公費助成事業の実績は。

答 【保健福祉課長】助成は50歳以上の方と18歳以上の帯状疱疹に罹患するリスクが高い方を対象として実施し、令和７年１月までの実績は188人。

問 国は令和７年度より定期予防接種化が了承され、対象者を限定して実施する方向だが、町の考えは。

答 【保健福祉課長】国の方針に基づき65歳の方、経過措置として70歳から100歳までは５歳刻み、101歳以上になる方は、令和７年度に実施予定。

問 現在、町の対象年齢は50歳以上だが、維持する考えは。

答 【保健福祉課長】令和７年度においても50歳以上の方を対象とする予定。

問 定期予防接種化後の自己負担金は。

答 【保健福祉課長】近隣の自治体と同額（約５割負担）で考えている。

地球温暖化対策について

質問 二酸化炭素排出量削減の取組みは

町 ▶ 防犯灯ＬＥＤ化や資源物再資源化

問 二酸化炭素排出量の更なる削減の取組みは。

答 【環境課長】防犯灯のＬＥＤ化や資源物の再資源化に取組んでいる。今後も町の特性にあった再生可能エネルギーの調査研究をしていきたい。

問 省エネ家電の購入費補助の考えは。

答 【環境課長】次期「地球温暖化防止実行計画」の施策の一つとして位置づけられるか検討する。

問 サーキュラーエコノミー※1への取組みは。

答 【環境課長】大変重要であると認識している。更なる推進には各事業者や個人の取組みが不可欠で、広報紙やホームページで周知啓発を図る。

※１…資源の循環利用を促進して、廃棄物を減らし、経済成長を図る経済システム。

問 町民のライフスタイルの意識変革推進は。

答 【環境課長】ゼロカーボンアクション30※2等の取組みを、広報紙やホームページ等で発信し、一人一人の意識が向上するよう啓発に努める。

※２…環境省が発表している日常生活における脱炭素化に向けた行動の指針。

役場に設置された小型家電回収ボックス

■ほかに「乳幼児健診」についての質問もしています。

食料自給率の向上のために
今こそ農家支援を

小野（おの） 曜子（ようこ） 議員

動画配信が見られます

農家への支援について

質問　親元就農者支援での交付金倍加は

町 ▶ 増額については考えていない

問 **町独自の親元就農者支援について、農業後継者就農交付金の額を30万円から60万円に倍加させる考えは。**

答 【農林振興課長】町独自事業として、併せて最大142万円となる事業を実施していることから、現時点で交付金の増額については考えていない。

問 **町独自事業「土地利用型農業（耕種）後継者親元就農者機械導入事業補助金」において、機械の新規購入ばかりでなく、中古機械の修繕、撤去にも適用する考えは。**

答 【農林振興課長】親元就農による経営規模の拡大を促すために機械導入への支援を実施するもので、修繕撤去等への支援は現時点では考えていない。

問 **町単独土地改良事業費補助金交付規則による交付金の補助率を引き上げる考えは。**

答 【農林振興課長】近隣市町と比較して手厚い支援になっており、考えていない。

土地改良事業費補助金を活用した水路修繕

子どもの貧困対策について

質問　ヤングケアラー支援の取組みは

町 ▶ 普及啓発体制整備を推進

問 **新しい「那須町こども計画」の策定で、ニーズ調査と生活実態調査が行われ、ヤングケアラーの存在が推測されるが、町の取組みは。**

答 【保健福祉課長】令和６年には「那須町ケアラー支援推進計画」を策定し、普及啓発体制整備を推進しており、令和６年度は町ホームページによる周知、ケアラー推進協議会などで関係機関の情報交換、意見調整を行っているほか、民生委員・児童委員、小中学校の全教職員、那須地区障害者福祉従事者等連絡会の会員の皆様に研修を実施した。

また、町内の小学校４年生から中学校２年生を対象にアンケート調査を実施した。なお、町民向けの普及啓発活動として講演会を予定。

ケアラー支援講演会の様子

持続可能なまちづくりには
明確なビジョンを

関（せき） 幸夫（ゆきお） 議員

動画配信が見られます

持続可能なまちづくりについて

質問　まちづくりの具体的なビジョンは

町 ▶ 時代のニーズに合わせ策定中

問 **町の魅力をどのように認識しているか。**

答 【町長】ロイヤルリゾートとして知られ、温泉郷や豊かな自然、レジャー施設や別荘地などの豊富な観光資源。歴史と文化が薫る町であり、農業や畜産業も盛んで、充実した子育て環境が町の魅力。

問 **町の課題をどのように認識しているか。**

答 【企画政策課長】少子高齢化による人口減少や公共交通の少なさ、インフラの老朽化、公共施設の維持管理が課題。

問 **町民の意見をまちづくりに反映させる取組みは。**

答 【企画政策課長】住民参加型のまちづくり懇談会やパブリックコメントの実施など。

問 **課題を踏まえ、今後のまちづくりの具体的なビジョンは。**

答 【企画政策課長】令和８年度からの10年間を見据えた第８次那須町振興計画を策定中で、時代のニーズに合わせ目指すべき将来像を定める。

まちづくりの指針となる振興計画

観光振興について

質問　ロープウェイ延伸の進捗状況は

町 ▶ 可能性調査を予定

問 **那須ロープウェイ延伸を核とした湯本地域活性化事業の可能性調査の進捗状況は。**

答 【観光商工課長】可能性調査は検討委員会での意見等を調査項目に反映し発注予定。

問 **検討委員会で出た意見は。**

答 【観光商工課長】国立公園内であり環境保護との両立が重要で、森林伐採等による環境負荷軽減の、徹底した調査が必要などの意見があった。

問 **ロープウェイ延伸は出来ないことも想定しているのか。**

答 【観光商工課長】大丸駐車場付近の廃屋問題解消を含め、湯本地区全体の活性化を目指すことから、出来ないことを想定するよりも、活性化のためどのような手法が有効なのかも検討していきたい。

延伸構想のある那須ロープウェイ

■ほかに「町職員の人事管理」「高齢者福祉」についての質問もしています。

地域の声を
確かな一歩に、今

三浦（みうら） 陽子（ようこ） 議員

動画配信が見られます

子育て支援の充実について

質問 ミルク券導入の考えは

町 ▶ 当事者のニーズを踏まえ検討

問 **乳幼児への具体的な支援は。**

答 【保健福祉課長】出生時には、保健師が乳児家庭に訪問し発育確認を実施。また、経済的支援として、こども医療費助成や予防接種支援などを実施。

問 **他自治体と比較して優れている点は。**

答 【教育長】乳幼児おむつ等購入助成券事業、産後育児における心のケアや相談など、必要に応じて乳幼児の特性に沿った支援を実施。

問 **ミルク券導入の考えは。**

答 【こども未来課長】すくすく出産・子育て応援給付金などの支援があり、新たにミルク券導入は考えていない。

問 **乳幼児おむつ等購入助成券事業を拡充してミルクを購入対象商品に追加する考えは。**

答 【こども未来課長】当事者のニーズを踏まえて、総合的に検討していきたい。

子どもの未来を育む子育て支援センター

みんなの店について

質問 民間業者に運営を委託する考えは

町 ▶ 選択肢の一つとして考える

問 **みんなの店の設置目的は。**

答 【観光商工課長】空き店舗を活用し、黒田原地域の活性化を目的として設置した。

問 **高校生や若い世代が気軽に立ち寄れる環境整備をする考えは。**

答 【観光商工課長】高校生や若い世代が利用することで、黒田原地域の活性化が図られる。店の環境づくりは運営会社とともに検討していきたい。

問 **みんなの店の経営状況は。**

答 【観光商工課長】売上額約1,800万円に対して、諸経費が約2,250万円となり収支状況は約450万円の赤字。

問 **那須未来株式会社以外の民間業者に運営を委託する考えは。**

答 【観光商工課長】収益の向上や店舗運営の改善が必要だと考えており、生産者の意見も伺いながら、運営方法を検討する中で、民間企業への委託も選択肢の一つと考える。

みんなの店の店内

■ほかに「ワークベース那須」についての質問もしています。

次ページは 傍聴者アンケート

令和7年 第3回定例会 傍聴者アンケート集計結果

定例会アンケートにご協力いただきありがとうございました。
皆様のご意見を議会活動に反映するよう努めます。
アンケート結果は、ホームページにも掲載しております。

他のご意見等はこちらから

開催日	傍聴者(人)	回答者(人)	回収率(%)
2月27日	2	2	100.00
2月28日	0	0	0.00
3月 4日	25	18	72.00
3月 5日	6	6	100.00
3月17日	3	3	100.00
合　計	36	29	80.56

議会を傍聴されて気づいた点、ご意見をいただきました。

	回答
過去議会の町側答弁など言質を踏まえた質問は分かりやすいが、町政が進んでいないことが問題とあきらかになる。(調整を進める意味でも体質改善の必要性を感じた) 議員の方々にはもっと強く申し入れをお願いしたい。	議会として質問に対しての、町執行部の改善等を明確にしていくよう努力してまいります。
町の事業に対するコストなど、一般・民間市場の相場などを比較に出して質問するのは分かりやすくてよかった。(町のコスト意識をあらためてほしい)	今後も更なる向上を目指してまいります。
時間制限の重要性は認識しているが、答弁側の都合で空白のまま消費された時間については、分単位での追加を認めてもよいのではないかと考えられる。少なくとも質問が開始した後に制限時間を迎えた場合は、その答弁が終了するまでは時間を延長した方が望ましいのではないか。	1人の質問時間は決められており、時間内に答弁が終わるように、時間配分を工夫してまいります。
質問に際して、議員の方々がよく勉強していると思いますが、今回一部の質問の背景など勘違い、勉強不足に思える場面があった。質問に対する適切な情報の収集をお願いします。	適切な質問となるように、努力してまいります。

議会又は議員について、ご意見をいただきました。

	回答
質問の確認（議長→質問議員）が多かった気がします。通告と照らし合わせてわかりやすい質問をお願いします。(せっかくの質問答弁の時間がもったいないです)	再質問なのか次の質問に入るのか指摘が多くありました。改善してまいります。
議員の質問に対して、検討中、協議中など具体的な返答が少なすぎる。	調査、検討中などの回答に対しては、具体的な回答をもらえるような質問を心掛けてまいります。
支援=補助金などのお金の支給ととらえられがちですが、お金以外の支援も提案があっても良いのでは？お金に色はないともいわれます。支援が適切に活用できていることがわかるような仕組みを検討願います。	ご指摘のとおり、支援は金銭的なものと人的支援などがあります。適切な運用となるよう提案してまいります。

※意見は原文のまま掲載しております。

行政視察等を受入れました

1/16 長野県南箕輪村議会
議会運営委員会（5名）
・「那須町議会議員の政治倫理に関する条例」について
・「那須町議会業務継続計画」について

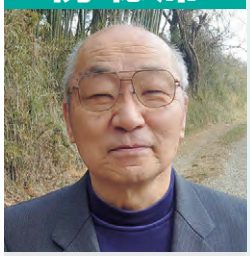
2/12 富山県上市町議会
自民党議員会（5名）
・議会改革の取組みについて

町民の声

三森 規雄（みもり のりお）さん（大和須）

那須町で生まれ育ち、那須高等学校を卒業後、就職の為他県に引っ越しました。40年の歳月が経過し、自然に恵まれたふるさとである那須町で農業を始めたくUターンいたしました。農業を始めたものの、思った様に作物が育たず、近所の先輩やYouTuberから学びながら日々頑張っています。現在の那須町は、以前に比べ若い世代が少なくなり、空き家や荒れた田畑が多く見受けられ悲しく、残念な気持ちになります。これからの那須町の発展の為にも、空き家や荒廃した田畑を移住希望者に提供し、地域の活性化に繋がればと思います。少子高齢化が進む現在、多くの方々の意見を吸い上げ、移住者を増やす移住者支援制度等の施策を検討し、素晴らしい那須町にして頂きたいです。

傍聴席



佐々木 武夫（ささき たけお）さん（下半俵）

久しぶりの傍聴席、各議員の真剣な質疑と応答は町の多くの行政課題についてである。
これらの課題、問題について全部理解できているわけではないが、町に住む一町民として出来るだけ関心を持ちその経過を見守っていきたいと思い席に付いている。岩手出身の私が憧れていたこの町に住み始めて半世紀を過ぎた。これまで、那須水害や毎年のようにやってくる川の氾濫、道路の整備などで議員や行政の方々に大変お世話になってまいりました。この場をお借りし感謝申し上げます。今の自分に町に対して貢献できることは何かと問う。ささやかすぎるがまずは町民の方々の代表である議員の皆さんの町への思いを感じていこう。これからも関心を持ち傍聴し変わりゆく私の町を見続けたい。

6月 定例会の予定 6月2日(月)～12日(木)

日	月	火	水	木	金	土
6/1	2 定例会開会	3	4 一般質問（第1日）	5 一般質問（第2日）	6 常任委員会	7
8	9 常任委員会	10 常任委員会	11 予算審査特別委員会	12 定例会最終日	13	14

スマートフォンやタブレット端末から
「なすまち 議会だより」を読むことができます。

TOCHIGI ebooks（栃木イーブックス）

マチイロ

音訳版
今号は5月中旬頃掲載予定

議員全員協議会
傍聴のご案内（5月から7月）

5月26日(月)、6月24日(火)、7月24日(木)
時間：9時から
※開催日時は変更する場合がありますので、予めご了承ください。

議会のスケジュールは、町ホームページ**「那須町議会カレンダー」**から確認できます。

3月本会議をインターネットで動画配信しています。

表紙のことば

出発進行～！
鉄道大好きな小学生が鉄道の仕事をしていた大人達をゲストにYouTube配信！黒田原小学校内にある地域の人々が自由に利用できる教室「コミュニティールーム」を活用した取組みに今後も注目です。

配信の様子はこちらから▶

議会傍聴の手話通訳について

傍聴希望日の7日前までに電話、もしくは下記の二次元コードから申し込みください。

☎ 0287(72)6926

※直前のお申し込みや、その他の状況によりご希望に沿えない場合があります。

編集室

日ごとに暖かさが増しておりますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。
今臨時会では、議長・副議長の選挙をはじめ、各常任委員会の改選が行われました。
広報特別委員会も新たな委員でスタートし、最初の議会だよりの発行となります。
今号では、３月議会で活発に交わされた議論をお伝えいたしました。皆様の生活に関わる大切なテーマですので、ぜひご意見をお寄せください。
今後も読みやすく、親しまれる「議会だより」を目指してまいりますので、引き続きご愛読いただきますようお願い申しあげます。（小山田）

発行人　那須町議会議長　齋藤　則人
編　集　那須町議会広報特別委員会
〒329－3292
栃木県那須郡那須町大字寺子丙3番地13
☎ 0287(72)6926

次ページは 議員見聞録

友好都市を調査！ 議会見聞録

レポート 第16弾

「友好都市 静岡県下田市」の巻

今回は、那須町の友好都市「静岡県下田市」をレポート！
那須町議会では１月28日29日、友好都市との交流を深めるため静岡県下田市を行政視察で訪れました。

伊豆半島南部東側に位置。黒船来航でも有名な歴史浪漫溢れる街並みと美しい海、金目鯛など新鮮な海の幸が楽しめる、自然と文化が調和した魅力あふれる街。
令和４年１月14日に、互いに御用邸を有する縁から友好都市協定を結びました。

▲美しい朝日が望める下田市の海

▼教室を利用した会議室や議場

旧中学校を活用した下田市役所を視察。校舎になるべく手を加えず活用しているため、学校の面影を感じます。将来を見据え、技術進歩や人口増減、用途変更に対し、減築等が可能な計画がされています。

老朽化のため活用が難しいと思われた旧体育館も、既存の構造に負担がかからない設計を行い、市民が集う共有スペースとして生まれ変わります。

◀世代を超えて継承する未来の拠点

須崎半島の景勝地「爪木崎」には水仙の群生地があり、ピーク時には300万本もの水仙が咲き誇ります。訪問時は「水仙まつり」が開催されていました。一面に咲き誇る水仙と海のコントラストは必見です！

毎年1月頃に開催される「水仙まつり」▶

下田市議会議員の皆さんと、民間企業間の連携や交流、物産品の相互販売、子どもたちの交流事業など互いの魅力を生かすための様々な可能性について意見を交わしました。

静岡県下田市の詳細はこちらから▶

見聞後記

山の那須町、海の下田市。環境は全く異なる２つの都市だが、御用邸を有する点や人柄をはじめとする地域性には似通った雰囲気があり、とても親近感を感じた。友好都市としての繋がりを大切に、それぞれの素晴らしさを共有し、さらに友好を深めていければと思った。皆さんも機会があればぜひ下田市を訪れてみてはいかがでしょうか。